

令和3年第6回 須崎市教育委員会議事録

1. 日 時；令和3年5月26日（水）午後1時37分から午後2時23分まで

2. 場 所；須崎市役所 3階 第2委員会室

3. 出席者等；教育長：細木 忠憲

委 員：松浦 啓人、坂本 由香、徳久 和宏、尾崎 恵子

事務局：生涯学習課長 岡本 憲仁

子ども・子育て支援課長 松浦 すが

学校教育課長 北川 洋子

学校教育課長補佐 中西 司

1 開会

2 議事録の承認、署名

各委員に対して、配付議事録（案）を確認後に、署名を依頼する。

3 行政報告（教育長から報告）

【新型コロナウイルス感染症について】

- ・高知県内では、この1週間以上、10人以上の感染者が確認され、深刻な状況となっており、本日から警戒レベルが特別警戒レベルに引き上げられた。
- ・これを受け、生涯学習課では、社会体育の学校施設開放を6月上旬まで休止とした。外部の人が来るような会議等は延期・中止の判断もしている。
- ・学校教職員で濃厚接触者となるケースがあり、陰性であったが2週間の自宅待機となったことで学校運営にも影響が出た。
- ・家庭で感染者や濃厚接触者が発生したケースでは、自宅待機とした3人の児童生徒のうち2人の児童生徒にはタブレットの持ち帰りを認め、自宅から授業に参加している。1人は小学1年生でありプリント等で学習をしている。
- ・一人1台タブレットが活かされた形であるが、学校や家庭によってはできないこともあるので今後の課題である。
- ・保育園の保育士が陽性となったため、広がりを心配した。濃厚接触者は同僚保育士2人のみであったが、園児26人と職員13人のPCR検査を行った。すべて陰性という報告があった。同僚保育士2人は自宅待機である。
- ・身近なところで感染者が続いており、保育や教育現場でもリスクが高まっていると実感している。学校等には機会あるごとに、感染防止対策を徹底するよう指導している。

【小中学校統合計画について】

- ・学校統合については、6月から7月にかけて各地区を回り、市民に意見を伺い理解をいただくように進める。

【学校訪問について】

- ・学校訪問は概ね半数が完了した。引き続きよろしく願います。どの学校も順調なスタートが切れており安心している。

【全国学力学習状況調査について】

・5/27（木）は全国学力学習状況調査である。昨年は中止だったが今年の結果を楽しみにしている。

4 議事

議案第 37 号	須崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	同意
議案第 38 号	令和 2 年度須崎市教育委員会の自己点検・評価シートの作成について	可決
議案第 39 号	須崎市青少年育成センター補導員の委嘱について	同意
議案第 40 号	須崎市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱について	同意

【質疑】

議案第 37 号

（坂本委員）事例を挙げると本市の施設はどこになるのか？

（松浦課長）

- ・小規模保育事業所である「あゆみ乳児保育園」、連携施設は「大間保育園」である。
- ・家庭的保育事業者等は 2 歳までの施設で、あゆみ乳児保育園や家庭で保育をする場合も含む。
- ・2 歳を超えて 3 歳になる時に、スムーズに移れるよう連携施設を設けるという基準である。
都市部で待機児童がいる場合は連携施設が必要になるが、待機児童がいない本市などでは、保育園や幼稚園に保護者の希望どおりの入所が可能であり、連携施設を設けなくてもよいとし、基準を緩和するもの。

議案第 38 号

（尾崎委員）コロナに関連して中止した項目について、評価基準が相違していないか？

（中西補佐）コロナ感染症の状況により中止等となった項目は B 評価を基本としている。指摘の「点検事項等」の記載表現を一部修正する。

（徳久委員）教職員の働き方改革について、超過勤務など課題はないか？

（北川課長）超過勤務については、教職員の意識改革でかなり改善されているが、学校規模や中学校の部活動により差異がある。

（教育長）目安は月 45 時間であるが、依然として厳しい状況である。

5 閉会

次回の定例委員会を令和 3 年 6 月 25 日（金）午後 1 時 30 分から開催することを確認し、閉会となる。